

再評価結果（平成17年度事業継続箇所）

担 当 課：道路局国道・防災課
担当課長名：鈴木 克宗

事業名	一般国道118号 <small>ふくろだ</small> 袋田バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	いばらきけん 茨城県																								
起終点	自： <small>くじ だいご ふくろだ</small> 茨城県久慈郡大子町袋田 至： <small>くじ だいご きたたげ</small> 茨城県久慈郡大子町北田気	延長	3.6 km																										
事業概要	<p>一般国道118号は、茨城県<small>みと</small>水戸市を起点として福島県<small>あいづわかまつ</small>会津若松市に至る延長約215kmの主要幹線道路である。</p> <p>袋田バイパスは、<small>だいご ふくろだ</small>大子町袋田地区から<small>きたたげ</small>北田気地区にかけての幅員狭小、線形不良区間の解消と行楽シーズンにおける渋滞緩和を目的とした延長約3.6kmの2車線道路である。</p>																												
H 2年度事業化	H 年度都市計画決定 (H 年度変更)	H 3年度用地着手	H 4年度工事着手																										
全体事業費	90億円	事業進捗率	44%	供用済延長	0.7km																								
計画交通量	9,000台/日																												
費用対効果分析結果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">B / C</td> <td style="text-align: center;">(事業全体)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2.6</td> <td style="text-align: center;">(残事業)</td> </tr> </table>	B / C	(事業全体)	1.2		2.6	(残事業)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">総費用</td> <td style="text-align: center;">(残事業)/(事業全体)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">42 / 91 億円</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(事業費)</td> <td style="text-align: center;">39/88 億円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(維持管理費)</td> <td style="text-align: center;">3/ 3 億円</td> </tr> </table>	総費用	(残事業)/(事業全体)	42 / 91 億円		(事業費)	39/88 億円	(維持管理費)	3/ 3 億円	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">総便益</td> <td style="text-align: center;">(残事業)/(事業全体)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">111 / 111 億円</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(走行時間短縮便益)</td> <td style="text-align: center;">96 / 96 億円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(走行費用減少便益)</td> <td style="text-align: center;">15 / 15 億円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(交通事故減少便益)</td> <td style="text-align: center;">0 / 0 億円</td> </tr> </table>	総便益	(残事業)/(事業全体)	111 / 111 億円		(走行時間短縮便益)	96 / 96 億円	(走行費用減少便益)	15 / 15 億円	(交通事故減少便益)	0 / 0 億円	基準年 平成16年	
B / C	(事業全体)																												
1.2																													
2.6	(残事業)																												
総費用	(残事業)/(事業全体)																												
42 / 91 億円																													
(事業費)	39/88 億円																												
(維持管理費)	3/ 3 億円																												
総便益	(残事業)/(事業全体)																												
111 / 111 億円																													
(走行時間短縮便益)	96 / 96 億円																												
(走行費用減少便益)	15 / 15 億円																												
(交通事故減少便益)	0 / 0 億円																												
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> 個性ある地域の形成（日本3名瀑 袋田の滝、大子広域公園へのアクセス向上が期待される） 災害への備え（対象区間が「茨城県地域防災計画」において第一次緊急輸送道路に指定） <p style="text-align: right;">他 5項目に該当（定量的評価項目を含む）</p>																												
関係する地方公共団体等の意見	<p>本路線は、地域間交流の促進等に重要な役割を担っており、大宮町をはじめとする関係1市5町の首長で構成される国道118号改修期成会が整備促進の要望（平成16年8月20日）を行っている。</p>																												
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	<p>大子広域公園等が新規に立地したことにより、バイパス整備による行楽シーズンにおける交通渋滞の緩和が求められている。</p>																												
事業の進捗状況、残事業の内容等	<p>一部区間において用地補償協議が難航し、工事の着手が遅れているが、現在までに約0.7kmを部分供用している。</p>																												
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	<p>用地補償協議が難航していた区間についても用地買収を開始しており、平成19年度に用地取得を完了させ、平成26年度には全線供用予定である。</p>																												
施設の構造や工法の変更等	<p>二次製品の大型化や再生材の利用及び現場発生土の有効利用等コスト縮減を図っている。</p>																												
対応方針																													
対応方針決定の理由	<p>以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。</p>																												
事業概要図	<p style="text-align: right;">(終)大子町北田気</p>																												

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。